

## 留学報告書



留学先国	アメリカ
留学先高等教育機関名	ハワイ大学カピオラニコミュニティカレッジ
留学期間	2022年8月～2022年12月
留学を開始した時の学年	2年生

### 留学費用（概算）

授業料（プログラム費用）	67万円
保険料	12万円
宿舍費（1か月あたり）	22万円
食費（1か月あたり）	ミールプラン
渡航旅費	20万円

### 滞在形態関連

1) 種類	・ホームステイ
2) 部屋の形態	・個室
3) 設備	・シャワー・トイレ・ランドリー・インターネット環境
4) 住居を探した方法	・個人的に探した

### 現地情報

1) 大学内の医務室／診療所や付属の病院などで医療サービスを受けることは可能でしたか？	いいえ
---	-----

<b>2) 現地で病院にかかったことはありますか？</b>
いいえ
<b>3) 保険について、現地の医療保険に加入しましたか？</b>
はい
<b>4) 留学にあたり、必須の予防接種はありましたか？</b>
はい 「はい」の場合予防接種の種類：MMR、TDAP、Varicella
<b>5) 学内外で問題が発生したときは、誰に相談しましたか？</b>
・留学先の友人 ・海外留学先大学の先生
<b>6) 現地の治安はどうでしたか？また、現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか？また、実際に窃盗等を含む犯罪に巻き込まれた場合、どのように対処しましたか？</b>
薬物を使用している人が多い。現地の友人や他の留学生に特にチャイナタウンは治安が良くないと聞いたので夜に行かないようにしていた。
<b>7) パソコン、携帯電話、インターネット接続について、現地での利用はいかがでしたか？</b>
大学でも家でも問題なく使えていた。ホームステイ先のインターネット接続を利用していた。携帯電話はSIMカードを購入した。
<b>8) 現地での資金調達はどのように行いましたか？</b>
自分の日本の銀行口座に送金してもらった。キャッシュよりもデビットカードやクレジットカードを使用する機会の方が多かった。
<b>9) 利便性、買い物はどうでしたか？また現地では調達できない日本から持っていきべき物がありますか？</b>
大きなショッピングモールやスーパーマーケットも多いため大抵のものは手に入った。 現地調達ができない常用薬を日本から持って行った。
<b>10) 授業料（またはプログラム費用）は、どのように支払いましたか？</b>
・クレジットカード
<b>11) その他、生活等に関して参考となることがあれば教えてください。</b>

### 渡航について

<b>1) 現地空港から滞在先まで、どのようにして向かいましたか？</b>
・その他 「その他」の場合：ホームステイを紹介してくれたエージェントのお迎え
<b>2) 到着後にオリエンテーションはありましたか？あった場合、どれくらいの期間行われていましたか？</b>
zoom で 1 時間半のオリエンテーションがあった。

学習・研究活動についてのレポート（履修した科目ごとに記入してください）

<b>履修した授業科目名</b>
Tour Operations Management (HOST168)
<b>授業内容や試験、授業を受けた感想について</b>
<p>ツアーの企画から実行までを勉強しました。始めの授業ではグループに分かれ、校内ツアーの計画をし実際に広大な敷地内をグループで移動しました。計画段階での所要予定時間と実際にかかった時間との差などツアーを実際にしたからこそ得られる学びがありました。</p> <p>学期末など大きな試験やテストはなく、毎授業終わりにミニテストがありました。学期の最後の方にあるオアフ島ツアーはバスを貸し切って、生徒一人一人がバスガイドのようにツアーを行います。授業は実践的な内容で楽しく、大人数の前で英語を話す良い機会になりました。とても良い先生で、いつも授業が始まる前にウクレレを弾いてくれました。</p>

<b>履修した授業科目名</b>
Intro to Hawaiian Culture (HWST100)
<b>授業内容や試験、授業を受けた感想について</b>
<p>HOST168 と同じ先生からハワイの言葉や神話、生息する生き物について学びました。始めの授業では "Hawaiian Value" と題し、自分の好きなハワイ語を発表する機会がありました。ハワイでは多くの神が信仰されていて、彼らの神話について学びました。自分の祖先について調べる "Genealogy" という課題があり、配点が大きかったです。ハイブリッド形式の授業でしたが ZOOM 上でディスカッションする機会が多かったです。先生がマウイ島出身でハワイの文化に精通していて、ハワイに関する知識をたくさん教えてもらいました。</p>

<b>履修した授業科目名</b>
Front Office Management (HOST156)
<b>授業内容や試験、授業を受けた感想について</b>
<p>ホテルについて詳しく学びました。特にフロントエージェントの仕事を、オンラインシステムを利用して実際に体験することができました。週 2 回授業があり毎授業で課題が出て、クイズや章のまとめテストのようなものもあるので課題は多めです。先生がとても良い方で分からなかったところを質問しやすい環境でした。実際にホテルを訪れて、従業員とホテルのゲストにインタビューをするというグループ課題があり、私たちはオアフ島の最高級ホテルの一つにインタビューをするという貴重な体験をすることができました。課題や中間・期末テストは大変でしたが KCC だからこそ学ぶことができ取って良かったと思えるような授業でした。</p>

<b>履修した授業科目名</b>
Career/Customer Service Skills (HOST100)
<b>授業内容や試験、授業を受けた感想について</b>

私が取った4つの授業の中で最も日本人の生徒が少ない授業でした。自分のキャリアについて考える上でパーソナリティ診断や興味を持っている業界の会社についての調査などを行い、ビジネスの場でのマナーやドレスコードなどについても詳しく学ぶことができました。この授業が米国内で就職することを前提にしている、その際に必要なレジュメの作り方や仕事の探し方なども学びました。グループワークも多く、実際にレストランを訪れて接客やサービスを評価する"Spy Project"という課題ではクラスメイトと英語で会話をする良い機会になりました。最後の授業では先生と模擬面接を行い、評価を受けます。その際にフォーマルな服があると便利です。

## 留学体験記

<p><b>留学しようと思った理由や、この留学先を選んだ理由</b></p>	<p>小学5年生のときに家族旅行で初めてハワイ島を訪れ、その美しさに感動しました。また母が流暢に英語を話す姿に憧れ、「英語ペラペラになってハワイに留学したい」という目標を立てました。そこから英語を本格的に勉強し始め、高校生のときに明治大学にハワイの大学に留学することができるプログラムがあることを知りました。カピオラニコミュニティカレッジについて調べてみると私が興味を持っているホスピタリティに関する授業が多く、ネット上の写真を見ただけですが豊かな自然も気に入ったのでカピオラニコミュニティカレッジに留学することを決めました。</p>
<p><b>留学のためにした準備、しておけば良かったと思う準備</b></p>	<p>まずは TOEFL を受験し、留学のために必要な点数を取りました。先輩方の留学体験記を何度も読み返し授業内容を確認し、予め取りたい授業の候補をいくつか出しておきました。</p> <p>ハワイ語に興味があったのでハワイ語の本を買ったり、YouTube でハワイ語の挨拶や簡単な会話を勉強しましたが、現地で使うことはありませんでした…。特に大変だったことは予防接種です。接種しなければならない種類も多く、できる病院も限られているため早めに打つことをお勧めします。</p>
<p><b>留学中に役立った書籍、ウェブサイト、アプリ等</b></p>	<p>留学前にはInstagramやYouTubeで、ハワイに限らず様々な国に留学に行った人の体験記や「持って行った方がいいもの」などの投稿を見ていました。留学中は"The Bus"というバスが来る時間を教えてくれるアプリと"Google Map"を頻繁に使っていました。特にマップはバスの時間も目的地までの所要時間も分かるので留学中に一番使いました。KCCでは"Laulima"というハワイ大学のサイトが使われていて、課題の提出やテストなど全てこのサイト上で行いました。大学の教科書はe-bookが多かったので書籍は特に使いませんでした。</p>
<p><b>大学・学生の雰囲気 (職場や同僚の雰囲気)</b></p>	<p>日本人がとても多いです。キャンパス内で日本語が聞こえることはしょっちゅうでした。ホスピタリティの授業は日本人や韓国人留学生がほとんどで現地の学生の方が少ないという場合が多かったです。他にはメキシコからの留学生もいました。英語が第一言語ではない学生同士で英語を教え合うことも楽</p>

	<p>しかったです。</p> <p>先生は質問しやすい雰囲気、親身になってくださる方ばかりでした。積極的に先生に話しかけて、英語を話す機会を増やしていました。</p>
滞在先の雰囲気	<p>ホームステイ先はアメリカ人のホストファザーと日本人のホストマザー、バイリンガルの7歳の娘がいました。私の他に日本人の学生が一番多いときは3人いたので家の中での会話はほとんどが日本語でした。休日に一緒に出掛けるなどのイベントは特になく、2人とも働いていたため一日会わないこともありました。</p> <p>ステイ先の雰囲気は悪くはなかったですが、ファミリーが作る食事がたまに口に合いませんでした。また契約では週2で洗濯機を使わせてもらえることになっていましたが、実際には週1しか使わせてもらえませんでした。</p>
留学先における交友関係	<p>現地の友達が車を持っていたので、その子にいろいろな場所に連れて行ってもらいました。日本人の友達だけでなく、いろいろな国の人と友達になることができました。授業で先生が紹介して下さったイベントには積極的に参加するようにしました。例えばHOST100の先生に紹介された“Career Fair”というイベントでネイティブの友達を作ることができ、何度か一緒に遊びました。現地を案内してもらったり、一緒にハイキングに行きました。ハワイに日本人が多いからか日本に興味を持っている人が多かったです。</p>
留学中に困ったこと、つらかったこと、大変だったこと	<p>困ったことはホストファミリーが作る料理が口に合わなかったことです。ミールプランを辞めようかと考えましたが、キッチンを使わせてもらえなかったのでできませんでした。一番大変だったことは円安です。ただでさえ物価が高いのに円安でさらに大変でした。辛かったのは体調を崩したときです。費用が心配で病院に行けず、ただただ安静にして過ごしました。ホストファミリーがかなり神経質で小さい子もいたのでトラブルにならないようにと自室に籠っていました。</p>
留学先における学習、課題や試験	<p>授業によって課題の量が全く違ったので課題が多い授業の締め切りが重なり大変でした。締め切りを過ぎないように余裕を持って取り組むようにしていたので毎日、週末までずっと課題に追われるということはありませんでした。授業とは別に英語の勉強をしていました。自分が日常会話など生活で使う英語を意外と理解していなかったことに気づき、留学してよかったと感じました。ネイティブが使う英語表現なども勉強しました。</p>
大学外の活動（課外活動や自由時間など）	<p>課外活動では現地のボランティア活動に参加しました。山奥でハワイの植物を収穫し、土を耕して芽を植えました。Yelpというサイトでいろいろなボランティア活動が紹介されていたので参考にしました。学校とは全く違う人たちと関わることができ、興味があるハワイの自然にも触れることができたのでとても良い経験になりました。自由時間はビーチにたくさん行きました。泳ぐだけでなく、ハワイはサンセットやサンライズがとてもきれいなのでおすすめです。</p>
留学を志す人へメッセージやアドバイス	<p>実際に留学できるまでの準備は複雑でとても大変ですが、留学という経験は私にとって自信につながりました。家族にたくさんのサポートをもらったので留学ができることがどれだけ恵まれたことなのか感謝しながら、短い期間の中でできる限りのことを学ぼうと様々なことに挑戦しました。心配になることが</p>

あっても「旅の恥は掻き捨て」という言葉を思い出して、失敗してもいいからとにかくやってみようと考えていました。留学という機会を最大限に生かし後悔が無いように、自分がしたいことを目一杯楽しんでください！